

大学等研究者の

コーヒー片手に、大学研究者の
話が聞けるイベント

ミニシーズ発信会

研究シーズのビジネスへの
生かし方を見つけたい

令和5年6月6日（火） 14:00～16:00

場所 岡山県 企業と大学との共同研究センター会議室
（岡山市津島中1-1-1 岡山大学旧事務局庁舎2階）

研究者と気軽に意見交換
してみたい



定員 先着8名

今回のテーマと講師の先生

「設計における仮説のモデリングに基づく手戻りリスクの評価技術」

岡山県立大学 情報工学部情報システム工学科 助教 筒井 優介



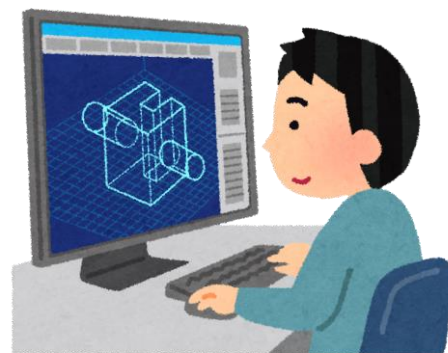
ミニシーズ発信会とは

これまで大学等の研究者と接点がなかった企業を主な対象とした、研究者の研究シーズを聞き、気軽に意見交換できるイベントです。テーマに関する情報収集や、今後の連携の可能性を探っていただく場として活用いただけます。



今回ご紹介するシーズ

現代の製品は複雑であるため、設計の下流段階における手戻りは、コストの肥大化や納期遅れなど、QCDを著しく悪化させます。そのため、設計の手戻りを適切に管理するための技術が必要です。今回は、設計における仮説のモデリングに基づき、手戻りリスクが高い要素を上流段階で早期に発見する方法をご紹介します。



対象となる企業

- ・製品設計におけるプロセスの管理、手戻りの防止が課題となっている企業
- ・新製品やサービスの設計に取り組んでいる企業



当日のプログラム（予定）

14:00～14:05	開会、参加者自己紹介
14:05～14:55	研究者からのシーズ発信（50分）
14:55～15:05	休憩
15:05～16:00	フリーディスカッション（55分）

お申込は
裏面から



講師プロフィール

岡山県立大学 情報工学部情報工学システム科

助教 筒井 優介 氏

東京都立大学大学院システムデザイン研究科博士課程修了、博士（工学）。2022年より現職。専門は人工物工学、設計工学、サービス工学。不確実な時代のモノづくり・コトづくりに求められる「根拠ある設計」の実現を目指し、設計知識管理、設計検証、シミュレーション技術の開発に取り組んでいる。



ミニシーズ発信会参加申込書



締切 令和5年5月30日(火) 17:00

オンラインでのお申し込み

下記のURLリンク先の「申込フォーム」よりお申し込みください

URL: https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2914



FAX・メールでのお申し込み

以下の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください

企業名				
連絡先	電話番号			
	メールアドレス			
参加者	役職		氏名	
	役職		氏名	
	役職		氏名	

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部
岡山県 企業と大学との共同研究センター
担当：大平



kdc@optic.or.jp



086-898-2820



086-898-2822

会場へのアクセス



取得した個人情報は、当イベント運営のほか、岡山県 企業と大学との共同研究センターが実施する、産学連携に関する情報提供の目的で使用します。本人の許可なく第三者に開示・提供することはありません。